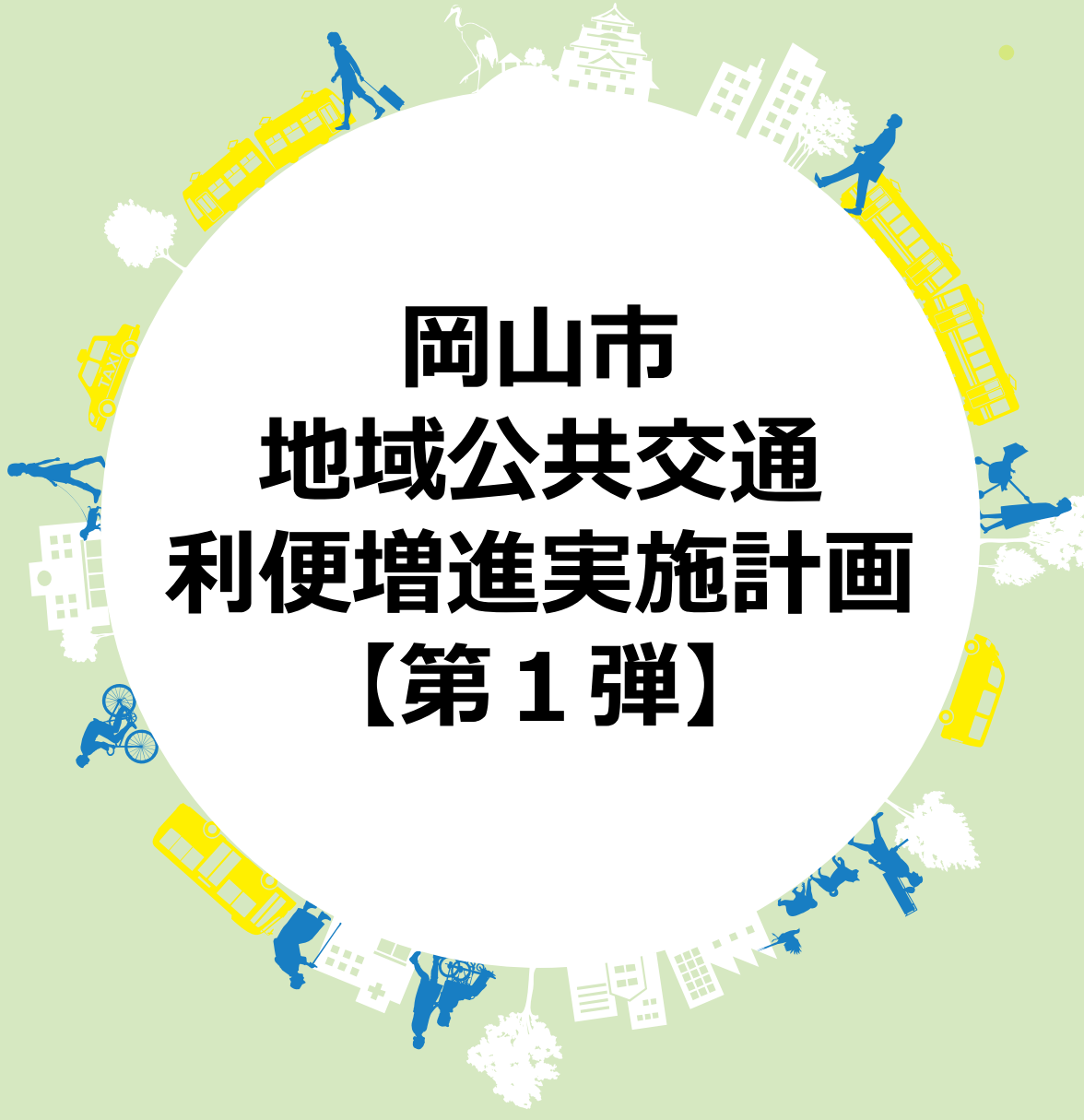




岡山市 地域公共交通 利便増進実施計画 【第1弾】

協議会で承認後、令和8年8月に改定

令和6年（2024年）3月策定
令和6年（2024年）12月改定
令和7年（2025年）6月改定
令和8年（2026年）2月改定

岡山市

③ 高島方面の再編

再編パターン③

■ 対象路線

	区間	運行
路線①	旭川荘～天満屋・岡山駅	両備
路線②	旭川荘～新屋敷団地高島駅前	

運行計画(案)のとおりに記載内容を変更

■ 現状

- 路線①②ともに多くの利用者が旭川荘の施設利用者であるため、現在は、朝夕のピーク時間帯を中心としたダイヤ設定となっている
- 路線②の1便あたりの利用者数は9人/未満であり、小型車両で対応できる規模の需要となっている
- 高島駅は、便数も多く、市内33駅の中で7番目に利用が多い駅であるが、オフピーク時間帯に関しては、高島地区から高島駅に接続する路線バスがない状況

■ 再編の内容

- 都心との間をつなぐ路線（鉄道・路線バス）を幹線とし、路線①②を支線とする
- 支線は、現在朝夕ピーク時間帯での運行となっているため、オフピーク時間帯で増便し、利便性を高める
- 支線の増便にあたっては、JR山陽本線及び津山線を幹線とし、高島駅（JR山陽本線）と備前原駅（JR津山線）の駅間をつなぐ路線を新設することで、鉄道の利用促進を図るとともに、旭川の東西の輸送サービスを確保する
- 高島駅でJRからバスに乗り継ぐ場合、現在は道路を横断し、狭い歩道で待つ必要があるが、再編後は、駅舎側のバス停で支線に乗車できるよう運行経路を変更することで、乗り継ぎ環境の向上を図る



(出典)国土地理院図をもとに岡山市作成

< 現 状 >

小バ：小型バス(例：ボンチョ) 乗継ぎポイント
 乗用：乗用車(例：ハイエース) 主な生活関連施設
 ※各路線の便数は括弧内に記載（平日の往復合計）

至：赤磐・湯郷温泉・津山



< 再編後 >

至：赤磐・湯郷温泉・津山



⑤ 牛窓方面の再編

再編パターン①

■ 対象路線

	区間	運行
路線①(再掲)	西大寺バスセンター～東山～岡山駅	両備
路線②(再掲)	新橋～岡山駅～新橋	八晃
路線③	牛窓～西大寺駅～西大寺バスセンター	両備
路線④	牛窓～西大寺駅・西大寺バスセンター～東区役所	

運行計画(案)のとおりに
記載内容を変更

■ 現状

- 路線③④全体で1日あたりの平均利用者数は100人未満であり、全区間を通じて、1便あたりの利用者は9人/便未満となっており、小型車両で対応できる規模の需要である
- 路線②の収支率は50%未満と低く、路線①と多くの区間で重複している【④西大寺方面より再掲】

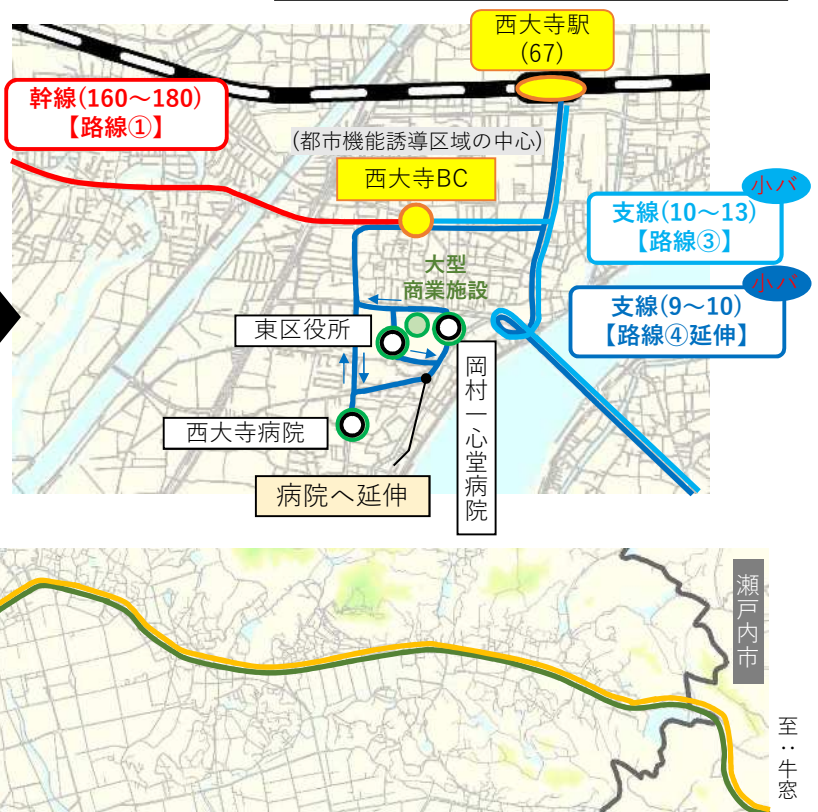
■ 再編の内容

- 西大寺～都心間の路線を幹線とし、牛窓～西大寺バスセンターを運行する路線を支線とする
- 幹線は、重複する路線②を集約し、収支率の改善を図るとともに、生み出された供給力を他地域に配分する【④西大寺方面より再掲】
- 支線は、病院へ延伸するとともに、大型商業施設の開業を踏まえ、土日の東区役所発着便を増便することにより、西大寺地区内の回遊性の向上を図る
- 支線の運行車両は、需要を踏まえて小型化することで、病院等の敷地内への乗り入れによる利便性の向上を検討する

< 現 状 >



< 再編後 >



⑦ 岡南方面の再編【支線(10便)はオフピークのみ】

再編パターン①

■ 対象路線

	区間	運行
路線①	ろうさい病院～岡山駅（岡南営業所発着、市役所経由、松浜町経由等含む）	岡電
路線②	渋川～宇野駅～築港新町～岡山駅（おもちゃ王国発着、マリンホテル発着等含む）	両備
路線③	宇野駅～上山坂～築港新町～岡山駅	
路線④	宇野駅～上山坂～小串・築港新町～岡山駅（玉野市民病院入口発着含む）	

運行計画(案)のとおりに記載内容を変更

■ 現状

- 路線③④は収支率が50%未満と低く、また宇野駅～築港新町間は、1日の利用者数が100人未満、1便あたりの利用者数が9人未満となっており、小型車両で対応可能な需要
- また、路線③④の築港新町～岡山駅間は、便数の多い路線①②と重複している

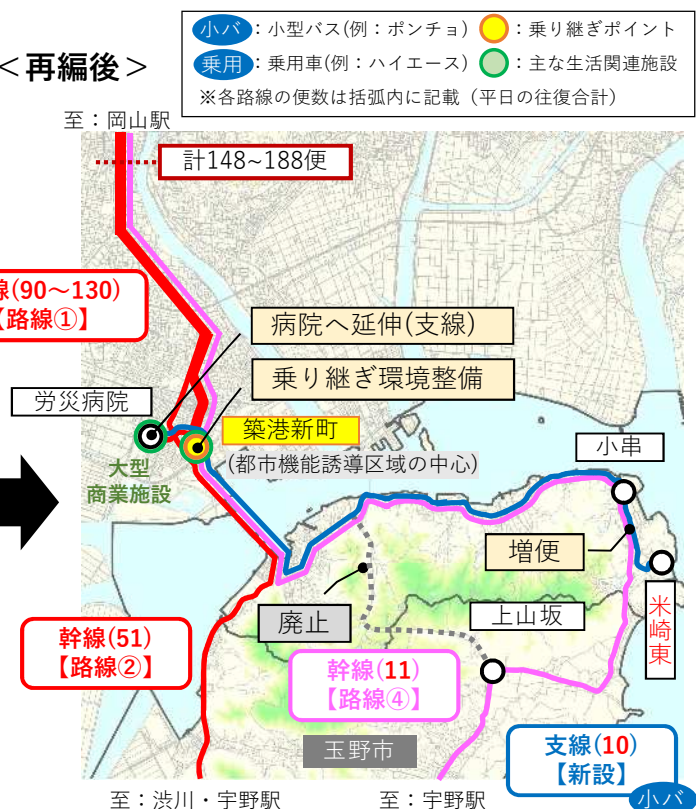
■ 再編の内容

- 便数の多い路線①②を幹線とし、利用の少ない路線③は路線④に集約した上で、路線④は利用の少ないオフピーク時において築港新町止まりとし、**岡山市内で完結する支線**に分割する
- 幹線は、重複区間(築港新町～都心)で便数及び利用を集約させることで、収支率の改善を図る
- 支線は、再編で生み出された供給力を活用し、**交通不便地域への延伸で市民の移動手段を確保するとともに**、築港新町から労災病院まで延伸し、オフピーク時の利用促進を図る
- 支線の経路上には、幅員の狭い区間があるため、需要を考慮して車両を小型化することで、スムーズな運行による定時性・速達性の確保を図る
- 築港新町を乗り継ぎ拠点とし、幹線と支線のスムーズな乗り継ぎが可能となるようダイヤを設定する

<現 状>



<再編後>

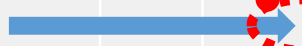
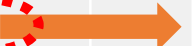
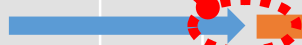


2-4. 事業の実施主体と実施スケジュール

本計画に位置付けた各方面の路線再編及びその他の事業の実施予定時期は以下のとおりです。

■ 事業の実施主体と実施スケジュール

：準備期間（詳細検討、車両調達、乗り継ぎ環境整備）
：実施、運行開始

			R6	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
		支線の運行開始を延期					
事業1 公共交通 ネットワークの 階層化に向けた 路線再編	①一宮方面	岡山市・中鉄					
	②津高方面	岡山市・中鉄・岡電					
	③高島方面	岡山市・両備					
	④西大井町方面	岡電・両備・八晃					
	⑤牛窓方面	岡山市・瀬戸内市・ 両備・八晃					
	⑥沖元・平井方面	岡山市・岡電・両備					
	⑦岡南方面	岡山市・玉野市・ 岡電・両備					
	⑧妹尾方面	岡山市・ 岡電・下電・八晃					
	⑨庭瀬方面	岡山市・ 岡電・両備・下電・八晃					
	⑩北門 支線新設	岡山市・岡電・八晃					
事業2 公共交通 利用環境の改善	ICカードシステム の利便性向上と運営 の効率化	岡山市・事業者					
	わかりやすい 運行情報の提供	岡山市・事業者					
	企画立案等の効率化	岡山市・事業者					
	先進車両・低床車両 等導入	岡山市・事業者					
関連事業	公共交通運転手 の確保支援	岡山市・事業者					